



かどわきっ子

大野木場小学校便り No.45
令和8年 1月 9日(金)
南島原市立大野木場小学校
校長 森田 純弘

3学期スタート

2週間の冬休みが終わり、昨日から3学期が始まりました。県内ではインフルエンザが猛威を振るっていますが、子どもたちが元気に登校してくれたことを大変うれしく思います。学校でも感染症対策に努めますが、御家庭でも引き続きよろしくお願いいたします。一番の対策は、「手洗い」です。次は、休養。すなわち「睡眠」です。十分な睡眠時間を確保することで、免疫力が高まります。

さて、2学期の終業式では、子どもたちに、「この冬休みも、たくさん考えてください。どんなお手伝いをしようかな。何時から勉強をしようかな。何時から誰と遊ぼうかな。」という話をしました。お子さんの様子はいかがだったでしょうか。

学校では、「考える」ことに重きを置いて指導しています。「それは無理だろう。」とか、「こうしたほうがいいよ。」というような、先回りの答えを大人が出さないように心掛けています。危険でない限り、失敗することも構わないと私は考えます。子どもには、チャレンジも失敗も必要です。大切なのは、失敗を次への糧にするかどうかです。このときに必要なのが、大人の力です。何が原因だったのか、どうすればよかったのかを一緒に考え、次への道筋をもたせ意欲を高める。そんな伴走者でありたいと思っています。3学期も、子どもたちのチャレンジを応援し、笑顔輝く学校づくりに努めていきます。本年も、本校の教育活動に御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

【始業式での言葉】※一部省略

2学期の終わりに実施した、「やさしく・かしこく・たくましく」のアップに向けた振り返りで一番よかったのは「**手洗い**」です。インフルエンザはまだ流行っています。水が冷たくなって辛いでしょうが、これからも頑張ってください。

1学期と比べて、みんながグリーンと伸びたキラキラ**第1位**は、「好き嫌いをなく食べる」でした。苦手なものもあるでしょうが、いろんな栄養を体に入れて、病気に負けない強い体をつくってください。

キラキラ第2位は、「あいさつ」でした。

2学期に「あいさつ」がとてもよくなったのは6年生です。5年生もすばらしいです。大野木場小学校を引っ張ってくれている6年生・5年生に感謝です。

キラキラ**第3位**は、「**学校は楽しい**」でした。学校を楽しみと感じてくれる人が多いのは、一番うれしいことです。これからも、みんなのアイデアやチャレンジで、もっと楽しい大野木場小学校を作ってください。

三学期に頑張ってほしいこと。

一つ目、「言葉遣い」です。2学期はじめにも「言葉遣い」を頑張ろうという話をしました。みんなの頑張りはすばらしかったです。先生たちが選ぶキラキラ第2位、お父さんお母さんたちが選ぶキラキラ第1位でした。けど、個人面談などをすると、友達の一言で傷ついたり辛い思いをしたりしている人がいました。平和集会や人権集会で、お友達との関わり方や言葉の掛け方を学んできました。学級の取組みを頑張って、温かいクラスを作っていきましょう。

二つ目、「読書」です。これは、振り返りの中で、一番ポイントを落としていました。本は心と頭の栄養です。みんなが栄養不足にならないためにも、今のうちに本を読む習慣を身に付けてください。各学年で決まっている借りる日には、絶対に図書室に行って本を選んでください。そして、1冊は家に持ち帰って読むようにしましょう。

三つ目、「寝る時刻」です。寝る時刻を決めて、それを守っている人が 29 人でした。まあまあ守れている人が 21 人でした。寝る時刻が遅くなってしまう理由はいろいろあるでしょう。でも、自分の時間の使い方を変えられる人は、ぜひ頑張ってください。

※ 第44号の1月予定で、「23日(金) 4年
校外学習(ろくべえ作り)」としていましたが、
材料の調達が難しいとのことで中止となり
ました。開催に向けて御尽力いただきました
「深江町商工会婦人部」様に、感謝申し上げ
ます。